



郷土学習が出来る施設

休館日・見学方法については各施設のホームページをご覧ください。

歴 美 民 考 古
歴史 美術 民俗 考古 古文書

1 諫早市美術・歴史館 歴 美 民 考 古



美術館的機能と博物館的機能を併せ持つ諫早市初の本格的ミュージアム。

諫早市東小路町2-33 (TEL:0957-24-6611)



2 諫早図書館 郷土資料室 歴 古



県指定文化財「諫早家文書」などの古文書資料の閲覧が出来ます。

諫早市東小路町6-30 (TEL:0957-23-4946)



3 森山郷土資料館 歴 民 考



森山地域の歴史に関する民俗資料や出土品などを展示しています。

見学を希望される方は事前に文化振興課へご連絡ください。
(森山支所地域総務課から開場に参加)

諫早市森山町慶師野1063 (TEL:0957-22-2542)



4 のぞみ会館 展示室 歴 民 考



多良見地域の歴史に関する民俗資料や出土品などを展示しています。

諫早市多良見町木床106 (TEL:0957-43-6200)



5 飯盛コミュニティ会館 郷土展示コーナー 歴 考



飯盛地域で出土した資料を主に展示しています。

諫早市飯盛町開1677-1 (TEL:0957-48-1300)



6 高来公民館 郷土資料室 歴 民 考



高来地域の出土品や昔の農具などの民俗資料を展示しています。

諫早市高来町三部巻528 (TEL:0957-32-2111)



7 小長井公民館 郷土資料室 歴 民 考



小長井地域の出土品や小長井町の民俗資料を展示しています。

小長井町小川原浦825 (TEL:0957-34-2201)



諫早を学ぼう!

諫早市文化振興課

出張学芸員



大雄寺の五百羅漢(県指定史跡)



出張学芸員って何?

- 専門の知識を持つ学芸員が、学校や地域にかけつけて出前学習を行います。
- 諫早の歴史や文化財に関することを、実際の資料などを用いて詳しく解説します。

＼私たちが出張します!／



野澤

江口

福井



おすすめポイント!

- 実物を教材とすることで生徒たちが学習内容をより実感的に理解し本格的な歴史学習ができる
- 参加体験型・ハンズオン学習で、自ら進んで見たり聞いたり調べたりする力を養うことができる
- 子どものうちに博物館・資料館の利活用の仕方を学ぶことにより、将来さまざまな社会教育施設を利用し、生涯にわたって学習に取り組むきっかけとなる

諫早市には…

- 指定文化財 **92** 件 (登録含む)
- 遺跡 **250** 箇所

文化財や遺跡は意外と身近な存在!!

↑縄文時代の土偶(西常盤貝塚:正久寺町)

文化財・遺跡

市や県のホームページで調べることが出来ます。

諫早市の文化財

長崎県の遺跡地図

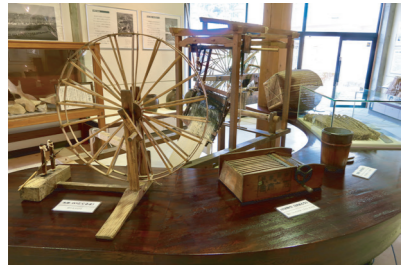


こんなことが学べます!

※テーマ例です
ご相談下さい

昔の暮らし

昔の人が実際に使っていた民具や農具、地域に関する道具などを、本物を見て学びます!



干拓や小野用水

市内中心地を流れる小野用水の仕組みやその歴史と昔の諫早人の知恵を学びます!



古代の遺跡や発掘

諫早市には遺跡が250ヶ所以上あります。諫早市の遺跡から出土した実際の遺物などから、大昔の人がどのような生活をしてきたのかを学びます!



諫早の眼鏡橋

国の重要文化財に指定されている諫早の眼鏡橋。江戸時代にかげられた橋の中では長さや大きさが日本一です。解体時に発見された補強用の部品などを触りながら眼鏡橋の構造や歴史を学びます!



江戸時代の諫早や諫早家

江戸時代、諫早を治めていた諫早家。諫早の江戸時代の様子や諫早家について学びます!



昔の諫早の町の様子

江戸時代(300年以上前)の大きな絵図を使って、昔の諫早と今の諫早を比べて、江戸時代を体験できます!



地域の歴史

諫早市中心部、多良見町、森山町、飯盛町、高来町、小長井町、それぞれの地域に伝わる歴史や文化財をクイズなどのかたちで楽しく学びます!

小長井町のオガタマノキは何が**日本一**?

1. 高さ
2. 樹齢
3. 幹の太さ



文化財って何?

国の文化財、県の文化財、市の文化財など、みなさんの周りにある文化財。長い歴史の中で生まれ、今日まで守り伝えられてきた文化財は、どんなものがあるか、なぜ大切にしないといけないのか学びます!



学芸員ってどんな仕事?

学芸員の仕事って何をするの? 学芸員にどんな仕事なのか話を聞いてみよう!

企画展 資料収集
研究 展示 保管
発表 発掘 整理



出張学芸員の様子



参加者の声

- ・教科書に載っている昔の道具が実際に見て触れて嬉しかった
- ・石包丁を見て、昔も今と変わらず農業をしていることが分かった
- ・昔の資料や地図を見てワクワクした
- ・本物の黒曜石が見れて嬉しかった
- ・自分が住んでいるところの周りにも遺跡や文化財があって興味がわいた

申請方法

- ①電話・FAX・メールで、ご希望の日時やテーマ、利用人数などをお伝えください。
- ②詳細が決まりましたら「講師派遣依頼書」(任意様式)を**利用日の2週間前までに**諫早市経済交流部文化振興課までご提出ください。

諫早市 経済交流部 文化振興課

〒854-8601
諫早市東小路町7番1号
TEL:0957-22-2542 FAX:0957-22-2462
E-mail:bunka@isahaya.nagasaki.jp

担当:野澤・福井・江口

令和 年 月 日

諫早市
経済交流部
文化振興課長 様

※依頼主の団体名
※依頼主の代表者名

職員の派遣について(依頼)

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
下記の日時と内容により〇〇〇を実施いたしますので、学芸員の派遣をお願いいたします。

記

日時 令和 年 月 日 :00~ :00

場所

内容 〇〇〇の歴史についての解説・講座を依頼します。

その他 参加予定者〇名程度

担当:

電話:
Fax:
アドレス: